



ほたるっ子

磐梯第一小学校
学校だより第28号
令和2年12月11日
文責：校長 酒井康雄

「磐梯版ネウボラ」を生かした子育てのススメ！

「ネウボラ」という言葉に、自分とかかわりのないものと感じていることはないでしょうか。先月の全校朝の会において子どもたちに、「**みなさんの健やかな成長と、夢の実現を支えるしくみ**」という話をしました。

「ネウボラ」には、「**相談の場**」または「**助言・アドバイスの場所**」という意味があります。では、どんな相談をしたり、アドバイスをもらったりするのでしょうか。

フィンランドにおいて、出産・子育てに関する相談やアドバイスをし、特に**妊娠初期から就学前まですべての家族を切れ目なく支援する体制**が「ネウボラ」です。

「磐梯版」とつくのは、磐梯町では妊娠初期から就学前まででなく、**中学校を卒業するまでの母子や家族を支援**することを掲げています。

磐梯一小では、**来週から個別懇談**があります。ある意味、「ネウボラ」の一つです。4月に保護者の皆さんに「ネウボラ支援個別計画」という用紙に、お子さんの「本人のよさや強み」、「保護者の願い」をご記入いただいたと思います。

年度当初と比べると、お子さんのよさに伸びが見られたり、違ったよさが見えてきたりしてはいないでしょうか。また、さらにお子さんが成長して、保護者の方の中には、もっとこんなところを学校と共に伸ばしていきたいといった願いも出てきたかもしれません。

個別懇談では、長い見通しでは中学校へ向けての相談をはじめ、日常生活の中で悩んでいることなど、**保護者の方と思いを共有できれば**と考えております。なお、相談する機会は個別懇談期間だけではないので、必要に応じて担任または学校へ相談していただければと思います。

お子さんの何気ない気付きや疑問など、**担任へ気軽に話しかけてみる**ことが、**はじめの一歩**です。必要に応じて、様々な機関につなぐことも可能です。ぜひとも、この機会に**お子さんの関わり方、よりよい子育てについて考えてみませんか。**
「磐梯版ネウボラ」、オススメです。